くにみ

【第13号】
昭和33年10月15日発行
非売品
発行所　国見町公民館
発行人　佐藤善次郎
編集人　鈴木美一
印刷所　宇佐美印刷所

期待される記念行事

…国見町空前のにぎわい予想…

畜産共進会や相撲大会、柔剣道大会、野球大会などによつてふたあけされた合併五周年記念・水道完成祝賀の行事も本月五日の町民体育大会によつて俄然人気が爆発し、来月初集中的に行われる商工祭、農業祭、文化祭でわが国見町は空前のにぎわいを呈するものと予想される。これらの諸行事については、それぞれの専門委員会において着々具体化されている。

祭文化
11月2・3日
○学童成績品展示会　会場　藤田小学校　西校舎
○公衆衛生展示会並に栄養料理講習実演会　会場　第二保育所
○防犯展示会　会場　第一保育所
○水道展示会　会場　役場庁舎大会議室
○生花展示会　会場　役場庁舎日本間
○絵画展覧会　会場　役場庁舎小会議室
○盆栽展示会　会場　役場庁舎大会議室
○菊花展示会　会場　役場庁舎議員控室

農業祭
農産物共進会と農機具展示実演会

一、期日　十一月二・三日　午前八時半～午後四時迄
二、会場　藤田小学校室内及び校庭
三、出品種別と目標点数
①穀類　三五〇点
②蔬菜類　四〇〇点
③果実類　二〇〇点
④蚕繭　五〇〇点
⑤葉たばこ　一〇〇点
⑥増収競技
㈠馬鈴薯坪掘　三〇点
㈡水稲坪刈　二〇点
㈢大豆坪刈　三〇点
合計　一七三〇点
四、出品申込と出品方法
①穀類、蔬菜果、実実等は十月二十日までに農業改良推進員に申込み、十一月一日午前十時までに各地区毎に取まとめる
②蚕繭は晩秋蚕繭出荷の際五十匁を出品
③葉たばこはたばこ耕作組合より連絡
五、褒賞授与式の期日場所　十一月三日午後一時より藤田小学校講堂で行う
六、賞品
入賞者には一、二、三等まで賞状及賞品を授与
出品一点に付参加賞一つづつ贈呈する
七、出品物の販売
十一月二日開場と同時に売約受付開始、受付と同時に代金払込み、三日午後三時より同四時迄に現品引渡し
八、出品物の規格は農業改良推進員よりお聞き下さい。

商工祭
○広告祭　十一月一日　各商店商会に実施　優秀なものに賞金
○仮装行列　十一月一日

議会だより

（昭和三十二年度国見町歳入歳出決算など審議）

九月定例町議会

九月三十日国見町定例町議会が開かれ議案次の通り
日程第一　国見町教育委員選任に同意を求むるの件
日程第二　昭和三十年国見町公徳水路災害復旧工事特別会計歳入歳出決算
日程第三　昭和三十一年度国見町林道災害復旧事業特別会計歳入歳出決算
日程第四　昭和三十一年度国見町入山財産区特別会計歳入歳出決算
日程第五　昭和三十二年度国見町住民税整理資金特別会計歳入歳出決算
日程第六　昭和三十二年度国見町国民健康保険特別会計歳入歳出決算
日程第七　昭和三十二年度国見町簡易水道特別会計歳入歳出決算
日程第八　昭和三十二年度国見町歳入歳出決算
日程第九　国見町職員の給与勤務時間その他の勤務条件等に関する条例の一部を改正する条例の件
日程第十　国見町長等の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の件
日程第十一　国見町教育長の給与勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部を改正する条例の件
日程第十二　国見町職員の退職手当に関する条例の一部を改正する条例の件
日程第十三　資金前渡経費の指定の件
日程第十四　昭和三十三年度国見町健康保険特別会計歳入歳出更正予算
日程第十五　財政再建計画の変更に関する件
日程第十六　昭和三十三年度国見町簡易水道特別会計歳入歳出更正予算
日程第十七　昭和三十三年度国見町歳入歳出追加更正予算
以上十七議案が上程された。
日程第一は教育委員二年委員の任期満了に伴う後任委員に、西大枝地区鈴木正氏（四九）の任命に対し原案通り同意された。
日程第二は、昭和三十一年度国見町各種歳入歳出決算案、昭和三十三年度歳入歳出追加更正予算案は、各常任委員会に附託され、十月一日午後本会議を開き可決された。
日程第三、四昭和三十二年度国見町歳入歳出決算は町一般会計決算で歳入五三、〇七〇、二八一円、歳出五一、二六五、六三七円の差引残高八〇〇四、六五四円で、これを翌年度へ繰越し、外に財政調整積立金二〇〇、〇〇〇円を積立し承認された。
日程第五財政再建計画の変更に関する件は実質的な健全財政の運営を図るため再建期間一年を短縮し、三十四年度に再建債の繰上償還を行うとともに簡易水道布設事業の特定財源の減額による一般財源等の補正を行うための変更で、原案通り可決された。
日程第六、七の三十三年度国見町歳入歳出追加更正予算は町税と地方交付税等の収入増と歳出において農村振興事業等の支出増で五、〇五四、〇八一円の追加更正となり、総額五一、九九六、九八六円で原案通り可決された。

商工の旅

部落会長研修旅行記（一）

本年度の部落会長視察研修会は去る九月十・十一日の二日間常磐地区並に富岡町方面で行われた。役員並に事務局各位の周到綿密な計画により極めて有意義に且つ愉快に終了できたことを感謝すると共に、いささか拙文をもつて町民各位に対する御報告とした い。

午前五時、われら四十五名をのせたバスは四号国道を一路南下、福島、二本松、郡山、須賀川を経て乙字ヶ滝を眺めながら朝食をとり、煙草耕作地帯、早場米地帯の秋祭りのぼりなど散見する阿武隈山系を横断して常磐市を通り、勿来市に直行する。関址に立つて四囲の景色を眺め、一木一石に昔をしのぶ。「吹く風を勿来の関と思えども…」の歌碑を見ては懐旧の念禁ずる能わず。車を返して小名浜に向う。日本水素の硫安の山、県内唯一の商港などに驚嘆の眼をみはり、永崎、中ノ作、江名など一連の漁港を通り、風光絶佳の塩屋崎灯台に至る。四十米の絶壁上に立つ三十余米の灯台に上つて見渡す太平洋の壮観にはたゞ歎声あるのみ。

平市を通過して、宿泊予定地たる湯本「新つた」に旅装を解く。早朝よりの長道中で大分つかれた様だが、一風呂浴びればたちまち元気快復、床に就く前にはらくらくテレビを見る。動評反対斗争でわが福島県は全国の首位にある事を知り、義憤を感ずる。先づもつて教育者の道徳教育をするのが先決問題ではあるまいかと寒心に耐えざる次第である。

翌十一日、常磐炭坑見学、安藤対馬守の城下町平市の繁華街を過ぎ、四倉、久之浜の海岸美を観覚しながら波立不動尊の波打際で昼食、一路目的地富岡町役場に向う。

…以下次号…　（ST生記）

傷病恩給の再審査請求手続について

（厚生課）

現在傷病恩給（増加恩給又は傷病年金）を受けている方で五年間の期限付の恩給を支給されている方は、期間満了前の六ヶ月内に再審査請求をしないときは、期間経過後恩給は停止となります。
昭和二十九年四月分から支給された方は昭和三十三年十月に請求しなければならないことになつておるので、左記書類を整備し、受給者から直接東京都千代田区霞関二丁目総理府恩給局あて書留郵便で送付して下さい。

記

請求書、症状経過書、恩給診断書、前回恩給診断後の各医師の診断書、増加恩給受給者戸籍謄本（加給者のものを含む、生計関係申立書47号）恩給証書の写（原本はつけない）以上各一通

尚恩給診断書等一部は各自必ず保管すること。
不明の際は民生係まで

愛郷心に訴えて

国見町が発足して以来今日まで皆様方の御理解ある協力により、新町建設計画の大きな事業は殆んど完成致しましたことは皆様と共に慶びとするところであり、年毎に成長する町の姿は若人の如く前途洋々たるものでこれまた喜ばしく存じます。

町財政のうち歳入の大宗をなすものは町税と地方交付税であります。町の予算は町議会の議決によつて成立しますが、この歳入予算には新らしい税金は勿論のこと滞納になつている税金も見込まれていることは皆様御承知のとおりです。税金がよく納まらなければ町政の運営が円滑に行なわれなくなります。

皆様がこれをやつて呉れ、あれもやつて呉れと町当局に要求しても先だつものは金です。子弟の教育のための教育費、道路、橋梁の新設や修繕、消防の施設費、産業経済育成向上の為の費用、保健衛生福祉関係の仕事もすべて税金の完納によつてこそこれの行政が円滑に行われるのです。

このようにして皆様から納付された税金が皆様の生活の潤いに何等かのかたちで還元されるのであります。

税金の完納によつて皆さんが畑作の除草剤です。昨年の麦播きから普及されていますが、効果が非常に顕著です。正しい使い方をし効果を挙げましよう。

※ねらう雑草
ハコベ、ノミノフスマ、イヌタデ、スズメノテツポウノミノフスマなど。

※散布の時期
麦まきして、覆土直後がよい。

※散布量
一反歩当り一〇〇グラムを水五～六斗に溶かして圃場全面に撒布する。

※覆土
種子の露出しない様に完全に覆土すること。

※撒布に使用した器具は良く洗つて置くこと。

敵油断大

自動車はだまつて走る

道路交通法令一部改正

道路交通の法令の一部が改正になつて、十月一日から施行になり、自動車運転者の義務は前にくらべると相当重くなつたが、その反面一般の方にも、次のことがらを守つていただかなければ、交通はなめらかに行きません。

一、自動車の警報器を鳴らすことは強く制限されたので、自動車はだまつて走るものだということを常に念頭に置いていただきたい。
二、道路を横切るときは横断歩道を通りましよう。
三、横断歩道のないところは右と左の安全をたしかめてから、まつすぐに横断しましよう。斜めに横断すると大変危険です。
四、人は右車は左のぎまりを必ず守つて下さい。
五、車の直前直後の横断はやめましよう。
六、自転車は横にならばないで、縦に一列になつて走りましよう。
七、こどもさんが道路で遊ぶことは危険です。

◎交通のひん繁な道路で十三歳未満のこどもさんに遊戯をさせ、または付添人なしで六才未満のこどもさんを歩かせてはいけないことになつております。

◎学校の皆さんへお願い
歩行者は右側を一列または二列にそろつて歩く。
自転車の人は左側を一列になつて進む。二人乗りや横列は絶対しない。
校門から道路に出るときはしずかに、右左をみてから。

婦人学級開設（予告）

近く本年度の婦人学級が開かれます。御希望の方は番つて御参加下さい。詳細は方部婦人会を通して発表。

◇農事メモ

◎いねの刈取りは遅れない様にしましよう。
倒伏したいねは刈取りが遅れると品質を悪くし、排水の悪い田圃では穂発芽を来すので早目に収穫する様にしましよう。
乾燥法も出来るだけ土干を止めて架掛とし品質の改善に努めましよう。

◎むぎ播きは適期を逃さない様に、そして合理的な施肥を行いましよう。
まきどきは十月中下旬なので、遅れる場合は芽出播、不整地播を行う様にしましよう。
酸性土壌を改良すると同時に窒素過多にならない様に三要素を施すことに努めましよう。

◎菜種の植付は早ければ早い程よく、早目に植付けて気温の高いうちに根を充分に張らせるのが増収のコツです。
適期は十一月上旬
又密植する事が大切です。
反当り四～五〇〇〇本位を目標に植付けしましよう。

◎えんどうのまきどきは十月中旬です。
排水のよい壌土又は粘質壌土がよく、酸性には弱い。
又忌地（いやち）現象がおきるから四・五年は休閑しなければなりません。

◎クロロアイビーン
畑作の除草剤です。昨年の麦播きから普及されていますが、効果が非常に顕著です。正しい使い方をし効果を挙げましよう。

合併五周年記念・水道完成祝賀

体育祭諸行事終る

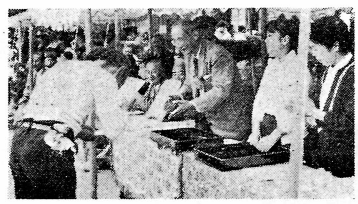
町村合併五周年記念、水道完成祝賀事業はその後着々準備をすすめられているが、そのうち体育祭関係の諸行事は去る五日の町民体育大会をもって一応その幕を閉ちたわけである。

名実共にそなわる町民の祭典

町村合併と同時に始められたこの大会も今年で第五回を迎え、年毎に増加する参加者、洗練された大会の運営、充実した興味ある内容など、名実共に町民の祭典の名にふさわしいものとなってきた。特に本年は天候にめぐまれたとはいえ、定刻八時四十分にはちゃんと役員選手の整列を終って入場式に入りプログラム通りに進行する見事さには只感服するの外なかった。一方会場につめかけた老若男女町民の数はおよそ五千といわれ、国見町空然の人垣がつくられしかも午後三時十分競技終了の瞬間までほとんどくずれないで熱心に観戦した。

緊張の連続―対抗競技 優勝盾争奪に真摯敢斗

したがって出場者の意気もものすごく各種目とも真摯敢斗熱戦の連続で、選手、役員、観衆一体となってこの大会の気分を盛りあげた。特に本年は五周年を記念して新調された金色さん然たる優勝盾をめぐり、方部対抗の採点種目には、各チーム共一点も逃がすまいと、火花を散らす接戦、又熱戦を演じた。たとえば大会随一の呼物といわれている青年団の駅伝競走には八つの代表として県大会に出場、上区間新記録が生れ、又とかく何十メートルもの大差がつきやすい各団体のリレーにも抜位入賞の貫録十分なものであった。自動車ポンプ、手引動力ポンプ可搬式小型動力ポンプの三つの操法それぞれの指揮者の号令によって次から次と一瞬のよどみもなく、しかも精巧な機械のような速さで操作される。その間にマイクからは大津団長の解説が得意の名調子で流れる。国見消防団伝統の妙技にすっかり引きつけられた観衆は、時の立つのも忘れて見入っている。本大会ならでは見られぬ情景であろう。



大会の華 婦人の民踊 青年のダンス

一点を争って競技に火花を散らす半面、優にやさしい踊りきっ抜かれつ胸一つの差でゴールするような接戦が繰返された。

伝統の妙技公開 国見消防の力強さ

消防団のポンプ操法実演は実に見事なもので、さすがは郡代表として県大会に出場、上区間新記録が生れ、又とかく何十メートルもの大差がつきやすい各団体のリレーにも抜位入賞の貫録十分なものであった。自動車ポンプ、手引動力ポンプ可搬式小型動力ポンプの三つの操法それぞれの指揮者の号令によって次から次と一瞬のよどみもなく、しかも精巧な機械のような速さで操作される。その間にマイクからは大津団長の解説が得意の名調子で流れる。国見消防団伝統の妙技にすっかり引きつけられた観衆は、時の立つのも忘れて見入っている。本大会ならでは見られぬ情景であろう。

大会の華 婦人の民踊 青年のダンス

一点を争って競技に火花を散らす半面、優にやさしい踊りやダンスで大会の気分をやわらげ、全町一円融合の実をあげるのが婦人会の民踊と青年団のダンスである。民踊はそのの歌詞やメロデー、リズムから日本婦人の体育として最適のものといわれている。又スクエアダンス、フォークダンスは青年層の心理や体質ということに有効な点で、青年団の体育レクリエーション活動として最適といわれ、事実今の若人達から歓迎され、普及されつつある。若い男女が手をとり合って踊る姿を見て心配される親達もあるが、特定の相手とだけ踊る社交ダンスと違って、相手が次々と変るので心配はないといわれる、むしろダンスの仲間に入れないような若者の方が心配だといわれている。あの大観衆の前であれだけの技術を披露するには平常の練習の裏付による自信が必要であり、又素行的にもやましいことがあれば到底あの満目環視の中に立てない筈である。婦人会にしろ青年団にしろ、年々この参加が増していくことはよろこばしいことであると思う。

ほほえましい一般競技 気軽に親子リレー

今大会の特色の一つとして一般町民の参加者が多かったことである。親子リレーなど五回の予定のところ十三回にふやして実施するといううれしい反歩の畑とをもって特別試験の輪廻しも簡単で人気のある種目、三代リレー、おしどり競走、二人三脚、年代リレーなど例年のことながら益々興味を加えて参加者が増し、鈴割り、玉入れなど幼児のやるようなことに却って魅力を感ずるものである。

賞品はみんなに 乏しきを分つ参加賞

今大会の特色の一つは出場者にもれなく参加賞を進呈したことである。限られた予算で百九十余人の役員を抱え、延二千二百人の出場者全員にたえノート一冊づつでもやるということは中容易なものではない。元来スポーツとか体育大会とかの目的は決して入賞して賞品をとることではなく、このましい人間性をつくり、平和で住みよい社会を作ることにある。等級をつけるのは賞品をやるためではなくゲームをおもしろくするための手段であり方便である。だから等級をつけることは結構であるが賞はなるべく最少限度にとどめ、しかも平大にすべきである。今会で綜合賞は一位から五位まで同額にしたり、踊りやダンスの人参加賞をやったことは二千人の出場者否五千人の観衆という社会生活の建設に協力した対等の功労に対する報賞であると思う。

【写真】は本部席と綱引

悲鳴、一般男女や来賓、役員のやっかい、玉入れにも参加賞をやったことは二千人の出場者否五千人の観衆という社会生活の建設に協力した対等の功労に対する報賞であると思う。

【写真】は本部席と綱引

藤田地区 敬老会の記

からりと晴れ渡った九月二十八日、待ちに待ったわが藤田婦人会主催の敬老会が開かれた。

会場にあてられた講堂は昨日から先生方の応援で美しくかざられ、秋をおもわすすゝきのバック、大きな二つの花びんに盛られた秋の花々が今日のこの会を祝福するかのようである。十一時開会というのに九時半からおいでになったおぢいさん、おばあさんもあるこ。定刻が来たので来賓方の御着席を願いて開会する。今日の会の全責任を負う城田会長さんの声は小さいが真心がこもっている。熊坂総務課長、武見教育委員長、古宮校長、高橋連婦会長の皆様から力強くも心あたゝまるお祝のことばをいたさき一同感激すた感見の発表があり、主催者としてもいろ〳〵考えさせられることが多かった。やがて会食にうつる、会員真心こめて作ったおすしのつゝみ、紅白のまんじゅう、お祝の手拭、そして心ばかりのお酒とサイダー、和気あいあいのうちに余興に入る。婦人会員水入らずの踊りや唄が次次と出る。秋の七草をおもわせるような美しい踊りやお目出たい踊り、おもしろい踊り、味のある踊り、時々飛入りの唄や踊りが飛び出す。そのうちに恒例の運合会長さんの音頭で盆踊りが始まる。この楽しそうなおとしより方の姿を見ては昨日からのつかれも忘れて拍手を送る。進行係は汗だくでマイクにかじりついている。こうしていつ果てるとも知れない大饗宴も春国見町の水道の水の分析結果によると、その硅酸分は二一

長寿の水

日本で一番うまい水は神戸市の水道の水だそうです。百万長者をのせた世界一周の豪華船が日本近海に近づくと必ず「ウマイ水アルカ給水用意タノム」と無電を打ってくる。港に近づくと残っていた水を全部棄ててタンクを洗って神戸のうまい水の給水を受けるよし。一万トン級の船には丁度国見町の配水槽の大きさ位、即ち二〇〇トン位の水槽があるそうで、神戸市はそれまでの水をトン百円即ち国見町のトン二十円の五倍の価で売って外貨をかせぐとのこと。国見町の水道の水も神戸市にゞ日本で二番めのうまい水にしたいもの。

尚水についてうまい話がありますが。硅酸を多量に含んだ水をのむと、高血圧や脳出血になりやすいことは学説的には証明されていない。しかし、福島県衛生研究所長医博野茂氏の国見町の水道の水の分析結果によると、その硅酸分は二一

編集後記

「くくみ」十三号をお送り致します。毎月十五日の発行日にまちがいなくお届け致さるためにかけめぐって下さる部落長さん、隣組長さんのお骨折に対し心から御礼申上げます。

御多忙中玉稿をお寄せ下されました方々には年度末芳名をのせて感謝の意を表すつもりです。

どうぞすみからすみまでおよみになり、夕食後の一家だんらんの話題に、近所隣のお茶のみ話に、御利用下さい。青年学級や婦人会の話合学習のテキストに好適だといって下さる方もあります。

読了されたらどちらで保管されればほんとうに光栄の至りです。

◇国民健康保険税、町・県民税第三期の納期は十月三十一日です

田子倉紀行（二）

―農業改良推進員会記―

(4) うらみは深し滝沢峠

翁島を左に眺めながら湖岸の新道を進み、やがて十六橋、戸の口原の白虎隊奮戦の地を右に沼沢地植物で有名な赤井谷地を左にしてゆく。思いの「強清水」だ。「親はもろはく（どぶろくの意）子は清水」とにかく若松連隊で暮した経験のある人には忘れ得ぬ名詞である。摺上原や戸の口原の演習地に往復するつわものたちにとってこよなきオアシスであった。よほどの剛の者でもあごを出した滝沢峠、今は バスの窓から千枚田や会津盆地の絶景を賞しながら上下できる。

(5) 飯盛山に感有り

飯盛山に白虎隊十有九少年の霊を弔う。徳川幕府に義理立てをして時の政府に反抗した藩公に殉じたということについて、義理人情の美談として年十六・七歳といえば現代の労働法規や少年福祉関係法令からは絶対許せないことであるなどと盛んに激論をしている会員もいた。

(6) 鴛鴦家新納氏

若松を盲り、穀倉地帯の中心新鶴村の鴛鴦家新納新氏宅に寄る。畜舎には見事な乳牛十頭あり、ミルク工場では数人の男女がいそがしそうに処理している。案内されて西わきの稲田を見てもらう。一昨年は反当五石六斗とったが今年は六石とる計画だとの事。品種は「ささしぐれ」旱魃のため田植が一週間おくれたが何より心配との事。耕作面積、田一町七反、畑七反、それに十頭分の厩堆肥を入れてしまうのだから益々土が肥える。氏は「稲を作るには先づ土を作れ」と強調し、実行している。しぼりがけの牛乳一三本づつ御馳走になって出発。

(7) 県農試会津支場見学

大正七年、七反歩の水田と六

学校めぐり

大木戸小中学校の巻

「運動会の歌」をつくり 新しい運動会を

カーブの多いだらだら坂をあえぎながらのぼって行くと、間もなくグリーンのしゃれた屋根が見えはじめる。にぎやかな子供たちのざわめき、今日は大木戸小中学校合同の運動会である。

案内者にみちびかれて会場に入る。きれいに引かれたライン、中学生が中心きびきびした規律ある行動の中にもなごやかさを感じさせながら次々と進行している。プログラムに目を通すと「運動会の歌作詞者表彰」という項が目につく。佐藤校長先生の話によると、これまで運動会に歌うものに適当なものがなくてこまっていたので、今度小学校六年生と中学生全員から歌詞を募集し、その中からよいものを選んで、新しく運動会の歌を制定したとのことである。お昼休みにその歌の発表があったが、歌詞も曲もすばらしい出来ばえである。ここにその歌詞を紹介しよう。

運動会の歌

作詩　斎藤善美　中一
　　中原嘉男　中三
補作　学　校
作曲　鈴木英郎

一、阿津賀志山にこだまして
　大空かける歓声は
　大木戸健児のおたけびだ
　若い血潮がもえている
　おお我等の運動会
二、希望に満ちたこの庭で
　結ぶ手と手の友情が
　リズムにのって廻るのだ
　銀色の雲そよぐ風
　おお我等の運動会
三、汗にじんだランニング
　強くきたえたこの脚で
　力の限り　根限り
　正々堂々きそうのだ
　おお我等の運動会

また、運動会について校長先生は次のように語られた。

「運動会のやり方についてはいろいろな考え方があるが、学校を中心とした地域住民全体の娯楽の機会として、連合体の形でもって行く方法は、従来娯楽機関にめぐまれない農村地帯に採られた一般的な方法であったが、近来は、学校教育の一端を公開し、教育に対する理解と協力を深めることにそのねらいを求めるように進みつつあるようだ。賞品についても、いろいろ世論はあるが、わが校では、「体力的にめぐまれた一部の子供だけに賞品を与えるよりも、全員で運動会のよろこびを分け合おう」ということになって、全員に参加賞を与えると共に、優勝者も色別の記章を胸につけてその名誉を表彰することにした。

なるほど、紫、赤、緑のリボンをつけて朗らかにかけ廻っている素朴な童心に思わず微笑を送った。

ともあれ、好天にめぐまれ地域の諸団体と緊密に相たずさえて、高令者を正面に招待しての大木戸の運動会をここまでもってこられた裏には、小中学校一体となった先生方の水もらさぬチームワークと、かげの力となって絶えず働いて来たPTAのあたたかい協力が、今日の成果を見たものと、ひそかな敬意を捧げてこの稿をとぢたい。

【写真】は新しい運動会の歌を歌うよい子たち

藤田地区 敬老会の記

からりと晴れ渡った九月二十八日、待ちに待ったわが藤田婦人会主催の敬老会が開かれた。

会場にあてられた講堂は昨日から先生方の応援で美しくかざられ、秋をおもわすすゝきのバック、大きな二つの花びんに盛られた秋の花々が今日のこの会を祝福するかのようである。十一時開会というのに九時半からおいでになったおぢいさん、おばあさんもあるこ。定刻が来たので来賓方の御着席を願いて開会する。今日の会の全責任を負う城田会長さんの声は小さいが真心がこもっている。熊坂総務課長、武見教育委員長、古宮校長、高橋連婦会長の皆様から力強くも心あたゝまるお祝のことばをいたさき一同感激すた感見の発表があり、主催者としてもいろ〳〵考えさせられることが多かった。やがて会食にうつる、会員真心こめて作ったおすしのつゝみ、紅白のまんじゅう、お祝の手拭、そして心ばかりのお酒とサイダー、和気あいあいのうちに余興に入る。婦人会員水入らずの踊りや唄が次次と出る。秋の七草をおもわせるような美しい踊りやお目出たい踊り、おもしろい踊り、味のある踊り、時々飛入りの唄や踊りが飛び出す。そのうちに恒例の運合会長さんの音頭で盆踊りが始まる。この楽しそうなおとしより方の姿を見ては昨日からのつかれも忘れて拍手を送る。進行係は汗だくでマイクにかじりついている。こうしていつ果てるとも知れない大饗宴も春たけなわとなった。

たこのように元気な姿で一人かけなしに御出席下さい」。

閉会のことばと会員のわれるような拍手におくられ、後をふりかえりながら帰途につかれた。

（K子記）

・八三リットルミリグラムで非常に少ないことがわかりました。

「長生き御望みの御仁」はこの不老長寿の国見町の水道の水をのんで下さいと大いに宣伝仕る次第。